

兼任教員情報公開用（最近5年間の主な業績等）

2021年

氏名	佐藤 弥恵	担当科目	国際経済法
学 位			
2004年9月 2007年12月	国際経済法 DEA (DEA en Droit international économique) パリ第1大学パンテオン・ソルボンヌ 法学博士 (Docteur en Droit) パリ第1大学パンテオン・ソルボンヌ		
主 な 学 歴			
年 月	事 項		
2004年9月 2007年12月 2008年4月	パリ第1大学パンテオン・ソルボンヌ法学研究科 高等研究(DEA)課程国際経済法専攻 修了 パリ第1大学パンテオン・ソルボンヌ法学研究科 博士課程国際法EU法専攻 修了 東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻 研究生(～2009年3月)		
主 な 職 歴・経 歴			
年 月	事 項		
2009年4月 2009年8月 2010年10月 2013年4月 2016年4月 2017年4月 2018年1月	日本学術振興会特別研究員(PD)、東京大学大学院総合文化研究科(～2012年3月) パリ比較法研究所 客員研究員(～2009年9月) ケンブリッジ大学ローターパクト研究所 客員研究員(～2011年3月) 東京女子大学 研究員(～2016年3月) EUSTADIEES INSTITUTE (EUSI) (一橋大学) 研究員(～2017年3月) マックス・プランク国際・欧州規制手続法研究所 アソシエイトフェロー(～2017年12月) マックス・プランク国際・欧州規制手続法研究所 リサーチフェロー		
最近5年間の主な業績等			
年 月	事 項		
2014年6月 2015年7月 2016年11月	<p>【学会・社会活動】 国際法学会会員/日仏法学会会員/アンリ・カピタンフランス法文化協会会員</p> <p>【学会発表】 “Legal status of private actors in the dispute settlement system of international economic organizations from the perspective of EU/France”(Law and Society Association of the USA, 50th anniversary conference at Minneapolis , USA)</p> <p>【学術論文】 「一般国際法から見る WTO 法上の義務の性質」『一橋法学』14巻2号(399～430頁)</p> <p>【その他】 (書評) Andrea Hamann, Le contentieux de la mise en conformité dans le règlement des différends de l’O.M.C., BRILL/NIJHOFF, 2014, 840p. 『日本国際経済法学会年報』第25号(211～214頁)</p>		